



久留米市民 オーケストラ

第33回 定期演奏会



曲目

ブラームス / Johannes Brahms
交響曲第3番 へ長調 作品90
交響曲第1番 へ短調 作品68

conductor
Taijiro Iimori

指揮
飯守 泰次郎

© 山岸 伸



2021

6.5 SAT

久留米シティプラザ「ザ・グランドホール」

■開場 / 17:00 ■開演 / 18:00 ■入場料 / 【全席自由】1,500円(税込)

◎お問合せ / 久留米市民オーケストラ事務局 TEL(0942)35-3986・38-5582 FAX(0942)32-9855 ◎URL=<http://www.kurumeshiminorchestra.jp>

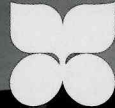
◎主催 / 久留米市民オーケストラ ◎後援 / 久留米市・久留米市教育委員会・久留米音楽協会NPO・(一社)久留米青年会議所・久留米市民オーケストラ後援会

【チケットのお求めは】 石橋文化センター・石橋文化センター情報サテライト 久留米シティプラザ2F
木下楽器店・小川楽器店・久留米青年会議所事務局[久留米商工会館5F]

未就学児のご入場はご遠慮ください。
託児所をご用意しておりますのでご利用ください。

久留米市民オーケストラ

音楽の都市づくり



第33回 定期演奏会



指揮

飯守 泰次郎

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者、東京シティ・フィル桂冠名誉指揮者、関西フィル桂冠名誉指揮者を務める飯守泰次郎は、桐朋学園で学んだ後、ヨーロッパで研鑽を積み、1966年ミトロプーロス国際指揮者コンクール、1969年カラヤン国際指揮者コンクールでともに第4位入賞。1972年、芸術選奨新人賞とバルセロナのシーズン最高指揮者賞を受賞。

これまでに読売日響、ブレーメン、マンハイム、ハンブルク、レーゲンスブルクの各歌劇場の指揮者、エンスヘデ市立歌劇団第一指揮者、東京シティ・フィル、名古屋フィル、関西フィルの常任指揮者、新国立劇場オペラ部門

芸術監督を歴任。古典派からロマン派にかけてのレパートリーを根幹に、意欲的な活動を展開。特に2000年から4年がかりで東京シティ・フィルと取り組んだワーグナー「ニーベルングの指輪」全4作ツィクルス上演では、その功績により2003年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。

ヨーロッパの歌劇場で積み上げてきたオペラに対する深い造詣、特にワーグナー作品を積極的に日本楽壇へ紹介してきた功績には特筆すべきものがあり、パイロイト元音楽祭総監督 ヴォルフガング・ワーグナーも、「飯守こそドイツ語でKapellmeisterと呼ぶにふさわしく、そこにはマエストロと言う言葉以上に大きな

尊敬の念が込められている。」と評した。

新国立劇場オペラ部門芸術監督在任中は、「ニーベルングの指環」を含むワーグナー作品で高い評価を得た。

CD制作に関してはフォンテックレーベルから多数リリース、その演奏の充実ぶりが各誌より絶賛されている。

これまでに、2000年度第32回サントリー音楽賞、2004年11月紫綬褒章、2008年11月第43回大阪市市民表彰、2010年11月旭日小綬賞、2012年度日本芸術院賞、2014年度第56回毎日芸術賞などを受ける。また、2012年度の文化功労者に選ばれ、2014年12月には日本芸術院会員に選ばれた。

Taijiro Limori